

<私の決意表明>

皆さん、こんばんわ。みわ由美です。私は、3期12年、県議会議員として働かせて頂きましたが、前回申し訳ない落選をしてしまい、はや3年がたちました。いよいよ、選挙まで1年です。「一度負けたら倍返しの力が必要」と実感する毎日ですが、私自身がレベルアップして頑張る、松戸で六人の市議団を確立する、党と後援会の皆様に更に大きなお力添えを頂く……そして今度は絶対に勝つ決意です。

皆さん、自共対決の時代に相応し、松戸で共産・ゼロから1への復活へ、私みわ由美を勝たせて下さい。よろしくお願い致します。

私はこの3年間、党と後援会の皆様のおかげで、本当に元気で忙しく活動させて頂きました。折れそうな心を奮い立たせて頂き、今、ここにいるのも皆様のおかげと、御礼申し上げます。有難うございました。

「頑張れ東北！」と訪ねた宮城や福島では、逆に被災地に励まされ、そしてあらためて党の原点、学びました。松戸でも放射能だらけの公園・地域・国分川、皆さんと一緒に測りました。若いママやパパ、子どもたちとの初めての連帯。ここでも皆様がマップを作って地域にお知らせして下さい、議会と連携。除染を進める大きな力となりました。私自身もこの活動で、よみがえりました。

そして、2年連続の森のホール21で、市田さん・志位さんの大演説会、これはヒヤヒヤしましたね。でも皆様が目の色変えて誘って頂き、他地区の力も借りながらも地元松戸で大ホールが初めて満杯。感動でした。「共産党、やるね」——街中でも話題になりました。さらにこの間、2年連続の党员・赤旗増やしの大運動に、と一緒に取り組みました。ベテランの皆さん、プラスこの会場にもおみえになっている「僕だよ私ですよ」——新しい若い仲間の皆さんも加わって、この松戸からも、昨年7月の参議員選挙の日本共産党大躍進に、しっかり貢献したのではないのでしょうか。

選挙で負けたという苦い現実から出発して、到達はまだまだですが、でもここまで来た。党と後援会の皆様と、7人の候補、伊藤議員も含む8人が、これから10倍20倍の力を発揮して、松戸から大きな躍進勝利の波、作り出そうじゃありませんか。民主連合政府をめざして、志大きく再出発しようではありませんか。

「安倍内閣は終わりの始まり」、しかし私達松戸は「始まりの始まり」です。市長選・市議選・県議選……三つの選挙で、躍進勝利を。そして続く国政選挙では、私みわ由美を、現職の県議会議員として思う存分闘わせて頂きたい、そのためにも皆さまの大きなお力添えを、よろしく願います。

さて今の県議会どうなっているのか、配布の県議会報告をご覧ください。共産党の県議の議席、かけがえのない三つの値打ちを訴えさせていただきます。

第一に皆さん日本共産党の議席は、安倍内閣の暴走をストップさせる力です。千葉県の森田健作知事は毎年欠かさず、靖国神社に参拝をする知事ですが、千葉の県議会もどうでしょうか。共産党が提案した「秘密保護法の強行に抗議し撤廃もとめる決議」に、自民・民主・公明、みんな——がこぞって反対し否決をしてしまいました。

「消費税増税中止を求める松戸の会」が、来月3月9日「冗談じゃないぜい集まろうぜい松戸は増税の怒る街だゾオ」の企画に取り組んでいます。どうか私、みわ由美を勝たせて頂き、松戸から、憲法改悪・消費税増税など安倍内閣の暴走をストップさせる大きな力を、押し上げて下さい。

第二に、日本共産党の議席は、皆さまの大切な《命と暮らし》《子育て老後》を守る確かな力です。放射能との闘いは、続きます。私は、被災地松戸からひきつづき命守れ原発ゼロとこの問題に、立ち向かいます。今年の台風26号の水害では、県・下水道の市川ポンプ場が機能不全に陥ったことも被害拡大の大きな原因となり、私は加藤県議にもお力添え頂き、緊急交渉で施設整備を約束させていただきました。また保育園に入れない子どもたち、市内ではこの春約千人か、深刻です。私は昨年、「めざせ待機児ゼロ@松戸」のたち上げにも関わり、ママパパを先頭に三度の市長交渉を実現。政府に対しても、「松戸駅近くの国の土地を早く保育所に」と度々要請してきました。「保育所増やせ！安心介護を！」県と国を動かして、子どもも高齢者も守れ！と、全力を尽くします。

そしてアチコチに渦巻く、信号・道路などの安全対策は、私、走る政治家みわ由美のオハコです。先日も県警に、馬橋地域の町会などからの2200筆の署名を住民と共に届け、とうとう千葉県警本部に、「国道6号馬橋弁天付近に信号と横断歩道の設置が必要だ」と、必要性を認めさせました。どうか、私みわ由美を現職に復活させていただいて、もっと皆さんのお役に立ちたい。よろしくお願い致します。

第三に皆さん、日本共産党の議席は、県政と議会の無駄、歪みを厳しくチェックできる唯一の議席です。チラシの裏面、真ん中の左側をご覧ください。びっくりです。行政をチェックするはずの県議会議員が、シンガポール「世界一のカジノ」見学です。しかも、これは、自民・民主・公明・みんな一等が昨年末に解禁した県議会議員の海外視察で、1月に県議11人が、皆さんの税金で世界最大級のカジノにいった、マレーシアで行われた「千葉の夕べ」で知事と合流し、なんと550万円の税金、血税が使われた！というのです。

断じて、許せないではありませんか。どうか日本共産党の私みわ由美を、県議会に送って頂いて、政治の無駄も、議会の無駄も一切許さない、清潔な県政に変えていきましょう。

最後にみなさん、日本共産党の議席は、ブラック企業を規制し、だれもが人間らしく働ける千葉県をつくる議席です。私は昨年、若い世代対策委員会の責任者として、たくさんの若者の声を聞いてきました。泣き寝入りしない、誰もが人間らしく働ける、若者に希望がもてる千葉県をめざして、私は、がんばります。

どうか、私日本共産党のみわ由美に、安倍内閣暴走ストップ、命暮らし守れ、無駄遣いやブラックなくせの願い、託して下さい。六人の市議団へ躍進勝利を、そして私みわ由美の県議の議席奪還へ、日本共産党を勝たせて下さい。最後に重ねてお願い致しまして、私の決意表明とします。

有難うございました。頑張ります。